

## 「市民活動相談」をご利用ください!

市民活動サポートセンターくるりん広場では市民活動・地域活動に対しての相談を受け付けています。相談は随時受けていますが、毎月5が付く日(5日、15日、25日)は特別相談日で、予約できます。じっくり相談するときにご利用下さい。

### 相談時間・方法

#### 【通常相談日・相談時間】

開館日(月曜日～土曜日、祝日も可) 9:00～17:00

#### 【特別相談日・相談時間】

毎月5日、15日、25日の開館日 9:00～17:00  
出来るだけ予約をお願いします。

#### 【相談方法】

- 直接窓口へ
- お電話やFAXで TEL & FAX 82-1922
- メールで azumino-sk@bz03.plala.or.jp
- ホームページから <http://azumino-sk.net/> 「お問合せ」から

### 相談内容

こんなことでお困りのことはありませんか? お気軽にご相談下さい。

#### これから市民活動をしてみたい

これから地域や社会のための活動をはじめようと考えているが、市内にどんな団体やグループがあるか知りたい。自分の希望に合った団体や連絡先などを知りたい。

#### 活動資金のことが知りたい

運営資金に関して自治体、民間などの助成金やクラウドファンディングなど活動に合わせた資金調達方法を知りたい。いつ頃、どんな助成金・補助金の募集があるのか知りたい。補助金を活用したいが手続きや報告の仕方が分からない。

#### 広報・イベント告知に取り組みたい

会のリーフレットを作りたい。広報誌を作る担当になったので助けて欲しい。イベントのチラシを作りたいが自信がない。テンプレートなどひな形があれば使いたい。

#### インターネットでの広報やパソコンの使い方など

インターネットを使って広報したい。ホームページを作るにはどうしたら良いか知りたい。会報作成や会計の担当になってパソコンを使うことになったが自信がない。

(市民活動サポートセンターはWi-Fiが使えます、パソコンをお持ちいただくことも可能です。)



## ■ 琴の演奏で元気に

1/26 施設慰問

■ 主催 安曇野文化塾「アリーナ」 ■ 場所 ケアビレッジ倭



安曇野文化塾「アリーナ」の皆さんが琴の演奏で施設慰問をしました。訪問したケアビレッジ倭は通所介護施設で6年前に設立し、毎日16名ほどの方々が通所しています。この日メンバーはユニフォームになっている鮮やかな青緑色の着物姿で、日本の名曲や懐かしい曲を、解説を交えて演奏しました。会場の皆さんは演奏に合わせて大きな声で元気に歌っていました。「次はどんな曲か」と、わくわくしながら歌っているようでした。参加した方々は「知っている曲ばかりだったので楽しく歌えた」と満足そうに感想を語っていました。

(田中吉弘)

## ■ 劇と音楽で楽しむサウンドオブミュージック

2/12 こどものための音楽会 Vol.5

■ 主催 こどものための音楽会実行委員会 共催 劇団すずの音

■ 場所 穂高交流学习センター「みらい」

市内でピアノやギター、ヴァイオリンなどの音楽教室などを開いている8人の先生方によって始められた「こどものための音楽会」は今回で5回目の開催です。会場は親子連れで満員でした。第1部は器楽演奏、第2部は劇と音楽で構成する「サウンドオブミュージック」。出演は教室の生徒からなるおひさま音楽隊と松川村の劇団すずの音、そしてサウンドオブミュージック親子合唱団。この合唱団は一般公募した22人の親子によって結成され、昨年9月から隔週で練習を重ねてきたそうです。



「小学生から高校生までが出演しています、5回目となる今回は小学生だった子が高校生になっていますので、その成長ぶりを見るのが楽しみです。今回のために公募して結成した合唱団がサウンドオブミュージックの曲を歌い、劇団はトラップ一家やゲシュタポなどを演じ、器楽演奏は劇中音楽会という形で無理なく取り込んでいます。こうした形でコラボレーションすることで、子どもたちに表現することの楽しさを知ってもらって、表現力の幅や深みが増すことに期待しています。また、観客の前で演奏することが自信につながり練習への励みになっているようです。将来的には、ミュージカルやオペラにも挑戦できたらと思っています」とご自身も出演するという忙しいリハーサルの合間に代表の市川美穂さんにお話を聞きました。リハーサルの時と本番とで、目に見えて子供たちの成長を感じることができました。

(この事業は平成28年度つながりひろがる地域づくり事業補助金を活用しています。)

(川崎克之)

## 認定こども園化に大きな関心

1/28 講演会「4月からの認定こども園化を知っていますか？」

■ 主催 安曇野の子育てを考える会 ■ 場所 豊科公民館

新しく始まる幼稚園と保育所の一元化を図る「認定こども園」は、今までのものと内容がどう変わるのか、正しく理解するための講演会が開催され、約70名が熱心に聴講しました。

講師の佛教大学特別任用教授杉山隆一さんは子供の保育を受ける権利について触れ、「幼児期に人との信頼関係を育むという経験が大変重要である。新制度では園を利用する子どもについて3つの認定区分が設けられており、専業主婦の子どもも直接園に申し込んで入園ができるメリットもある。しかし認定区分によって園での滞在時間が違ったり、受け持つ先生も教育・保育で交代したりと人間関係を築く上では課題も多く、保育という人格形成の場が合理化の視点のみで検討される事が無いよう望みます」と述べていました。



安曇野市は今後「市立保育園の民営化に関する中長期ビジョンの策定」や「保育施設の統廃合の検討」を予定しています。

代表の斉藤えり子さんは「安曇野の子供たちの健全な成長のため今後も活動していきたい」と意欲を語っていました。

(荻野香代)



## くるくるセミナー

1月18日

### 地下水保全講座

### 「安曇野の水資源を次世代へ」



安曇野市は豊富な水資源に恵まれており、次世代に資源を引き継ぐために「安曇野市水環境基本計画（マスタープラン）」を策定中です。そんな中、協働のまちづくり出前講座の「地下水保全講座」を環境課蓮井係長にお願いしました。

地下水はどうやってできるのか、安曇野市の地下水の収支、地下水の貯まっている量の変化などの解説があり、「地下から取った水は、取った分だけ地下に還す」を基本的な行動規範として諸施策が講じられるとの事でした。地下水の収支では

安曇野市だけでなく周辺地域と深く関わりがあり、松本盆地として地下水量を測定したところ平成19年以降、平成27年にかけて微増しているとの事でした。また、水田涵養量と地下水揚水量など人為的に制御できる要素は水環境を保全・強化する上で取り組むべき課題であるとの指摘がありました。

講座受講者は質疑応答で市民として何をすべきか討論し、農業との関わりや工業用水としての使用などの意見が交わされ爽りの多い講座になりました。

(今泉一)



## イベント情報

### ● 第43回明科いいまちサロン

- 日時 2月28日(火)  
10:00~12:00
- 場所 明科公民館 講堂
- 内容 講演 ~ 荻原碌山の足跡 ~  
講師 浜田卓二さん(公益財団法人碌山美術館 学芸員)
- 参加費 300円(お茶受け やしょうま)
- 主催 明科いいまちつくろうかい!! 共催 明科公民館
- 問い合わせ 明科公民館 TEL 62-4605

### ● くるりんパソコン講座

- 日時 3月25日(土)  
10:00~11:30
- 場所 市民活動サポートセンター「くるりん広場」
- 内容 EXCEL 入門 (EXCEL 2013を基本とします)
- 参加費 無料
- 定員 パソコンを持参できる方 6名(申込先着順)
- 主催 市民活動サポートセンター
- 問い合わせ 安曇野市市民活動サポートセンター TEL&FAX 82-1922

## 光城山 1000 人 SAKURA プロジェクト「桜・SAKURA 交流会」

- 日時 3月18日(土)  
午前9時30分~午前11時45分
- 場所 安曇野市役所本庁舎 4階 大会議室
- 内容 (1) 講演会 「さくら サクラ 桜」  
講師 笹本 正治氏(長野県立歴史館館長 信州大学名誉教授)  
(2) パネルディスカッション  
テーマ「地域の桜は地域で守る」  
コーディネーター 安曇野緑の会 小河 深美氏  
パネラー 吉野高齢者友の会 古幡 寛昌氏  
潮廃線敷を守るボランティア会 矢澤 久男氏  
樹木治療研究会 緑の輪 有澤 二三明氏  
光城山 1000 人 SAKURA プロジェクト 高橋 恒雄氏
- 申し込み 不要
- 参加費 無料
- 問い合わせ 地域づくり課 TEL 71-2494 FAX 72-3176

## 平成 28 年度協働のまちづくりフォーラム・つながりひろがる地域づくり事業成果発表会

- 日時 3月18日(土)  
午後1時30分~午後4時
- 場所 安曇野市役所本庁舎 4階 大会議室
- 内容 第1部 協働のまちづくりフォーラム  
講演 「地域資源を活かした市民主体のまちづくり」  
講師 茅野 恒秀氏(信州大学人文学部准教授)  
第2部 つながりひろがる地域づくり事業成果発表会
- 申し込み 不要
- 参加費 無料
- 問い合わせ 地域づくり課 TEL 71-2494 FAX 72-3176

## 安曇野市市民活動サポートセンター

開館時間 午前9時~午後5時  
 休館日 毎週日曜日  
 年末年始 12月29日~1月3日  
 住所 〒399-8303 安曇野市穂高 6658 番地  
 電話/FAX 0263-82-1922  
 E-mail azumino-skc@bz03.plala.or.jp  
 URL http://azumino-skc.net/

